

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinngo.sakura.ne.jp

右のQRコードを読み込むと、ホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富栄 字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

前澤サンタさんから贈り物

ついこの間、日本の民間人として初めて宇宙ステーションに滞在して話題になった、前澤友作さんから、やよいのあかりの子どもたちに、望遠鏡が届きました。

実は昨年末、職員の一人在りこ（サプライズで子どもたちを驚かせようと）応募していたとのこと。当選の電話があり、子どもたちより先に大人がドッキリしてしまいましたが、実際に届いた望遠鏡を見て更にびっくり。とても立派な、ハイスペックな望遠鏡です。早くみんなで星空を眺めたいなと、ワクワクしています。

コロナが終息したら、施設で「星を眺める夕べ」的なイベントを開催し、大いに活用したいと思います。現在子どもたちは初めて見る望遠鏡に興味深々。どうやって使うのか、職員と共に少しずつ勉強しています。そして、素敵なプレゼントを贈ってくださった前澤さんに、お礼状を作っています。



コロナ禍の中、何かと暗い話題が多かった施設に、久しぶりに明るいニュースが届き、みんなとても嬉しそうです。

頂いた望遠鏡が、子どもたちの宇宙や星空への興味関心を広げるチャンスとなり、豊かな成長の一助となりますように。私たち職員も、上手に活用する方法を考えていきます。

新職員紹介

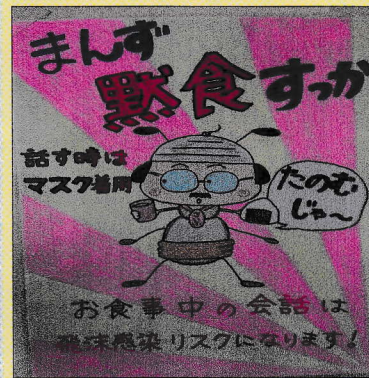
須藤 友美

保育士・介護福祉士



皆さんと楽しく笑って過ごしたいと思います。

早く皆さんに覚えていただけるようにがんばります。よろしくお願ひします。



黙食推奨のポスターを作成しました。

職員同士の注意喚起のため、昼食をとる場所や、指導室内に掲示しています。

マスクを外した時が一番リスクが高いため、みんなで気を付けていきたいと思っています。もう一息。頑張りましょう！

ハートフルケアありす



1月の活動



年末年始の大雪で、久しぶりに「ありす」周辺の道路も道幅が狭くなり、すれ違いなど大変な状況でした。保護者の皆さまには、送迎の際など大変ご迷惑をおかけしております。春の雪解けが待ち遠しいです。

ありすは新年4日から営業し、門松に迎えられて利用者の皆さんは元気に来所されました。お茶会や書初めなど、1月らしい活動をしつつ、新型コロナウイルスの市内での感染拡大をうけて、出来る限りの対策を行い感染予防に努めています。

新春お茶会



新春・初釜

お抹茶点て

上手に点てられました！さて、お味は？「……。」ちょっと苦いので、皆さん神妙な面持ちです。「にがーつつ」

書き初め

色紙に書初めをするために、彩色をしました。本番は毛筆に挑戦します。



美味しく飲めなかった時には「秘技！ガムシロップ投入」で、なんとなく美味しくなった？ような…。

